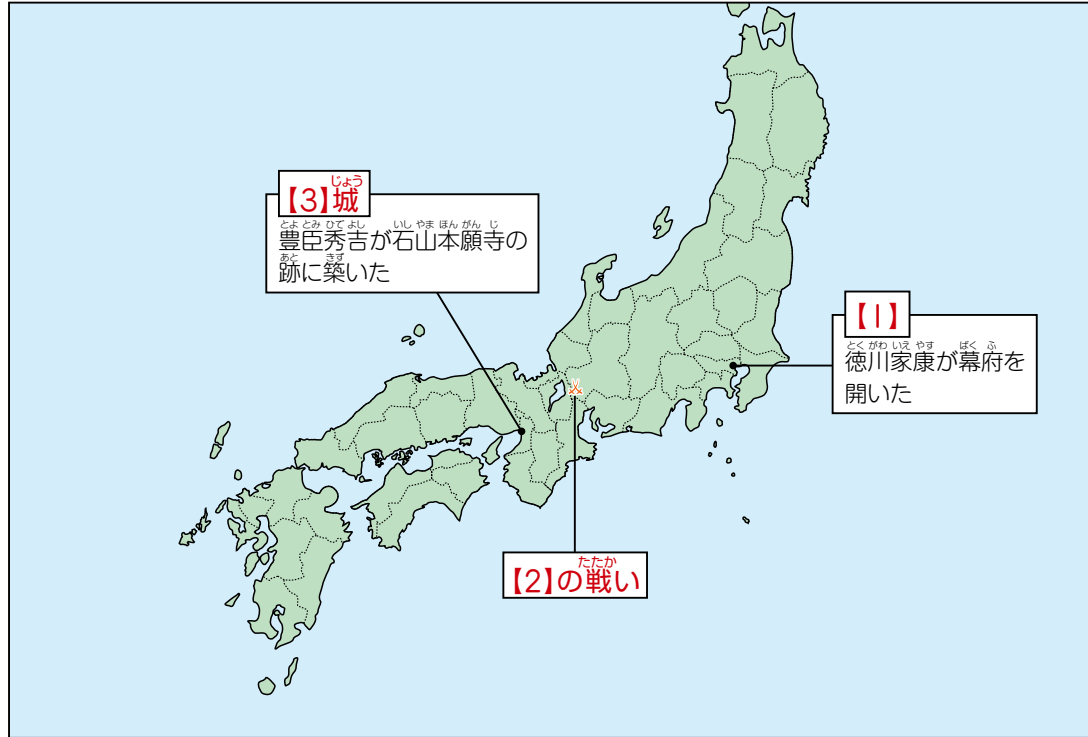


とよとみひてよし とくがわいえやす ぜんこくとういつ
豊臣秀吉・徳川家康の全国統一

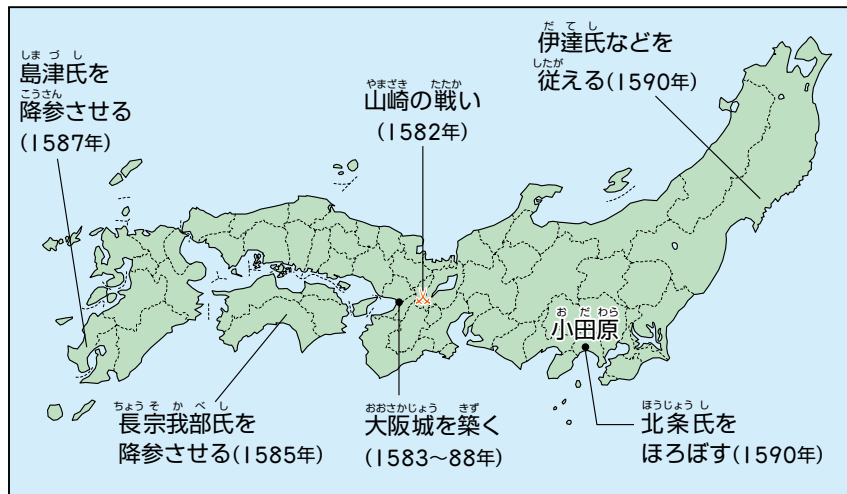
おだのぶなが
織田信長がなくなったあと、豊臣秀吉が全国統一を果たし、徳川家康が江戸幕府を開きました。主な戦いの起こった場所などを地図で確かめましょう。



とよとみひてよし とくがわいえやす
豊臣秀吉・徳川家康

関連 ➡ 76 ページ 主な都と幕府の位置

関連 ➡ 86 ページ 戦いが起こった場所



とよとみひてよし ぜんこくとういつ
豊臣秀吉の全国統一

豊臣秀吉の全国統一

- [4] は織田信長の家来で、織田信長の死後、山崎の戦い（京都府）で明智光秀を破るなどし、全国統一に乗り出しました。
- [3] 城（大阪府）…豊臣秀吉が石山本願寺の跡に築いた城。
- [4] は小田原城（神奈川県）にこもった北条氏をほろぼし、東北の大名も従わせて、全国統一をなすとげました。
- [4] は中国の明に勢力をのばそうと、1592年と1597年の2度にわたって [5] へ軍を送りました（[6] の役・[7] の役）

徳川家康と江戸幕府

- [4] の死後、石田三成らの大名と [8] らの大名との間で [2] の戦い（岐阜県）が起こり、[8] 側が勝利しました。
- [8] は征夷大將軍に任じられ、[1] に幕府を開きました。また、江戸城の大改築事業を始めました。
- [8] は [9] で大阪城をせめ、豊臣氏をほろぼしました。

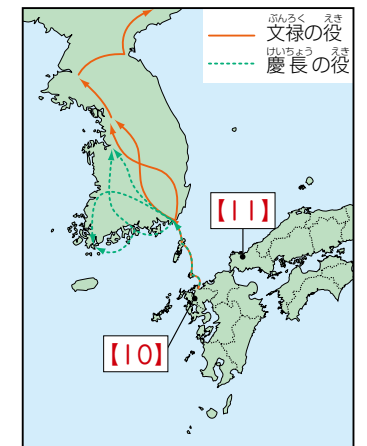
ポイント 地図で場所を確かめよう！

- 大阪城（大阪府）…豊臣秀吉の本拠地
- 関ヶ原の戦い（岐阜県）…徳川家康らと石田三成らの戦い

朝鮮侵略と焼き物 …… さらにチェック！

朝鮮侵略の際、朝鮮に出兵した大名たちは、朝鮮半島から焼き物をつくる職人を強制的に日本に連れてきました。

朝鮮から連れてこられた職人たちによって、[10] 焼（佐賀県）・[11] 焼（山口県）などがつくられるようになりました。



入試ではここが問われる！

- 関ヶ原の戦いが起こった場所や都道府県を問う問題が出題されています。